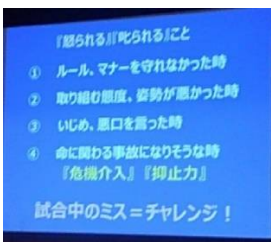


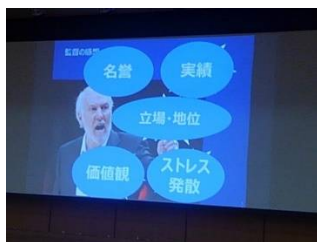
# 益子直美講演会『監督が怒ってはいけない大会を開催した理由』

林 但

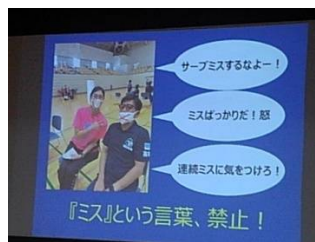
1. 日時；2024年1月21日（日）14:00～15:40
  2. 場所；ヴェルクよこすか 6F大ホール 参加者：100名？
  3. 講師；益子直美（（公益）財団法人 日本スポーツ協会本部長）
  4. 主催；横須賀市スポーツ協会 共催；（一財）シティサポートよこすか
  5. 内容；講師が力説していたこと、気づいたこと感じたこと他
- (1) 講演会に参加の方は、児童など子どもの指導者やスポーツ関係者（特にスポーツ協会、シティサポートの方が多く感じた）一般の方。
  - (2) 「バレーボールを一度も楽しいとは思えなかった」という経験から、現役引退後に小学生の大会を開催して「怒ってはいけない」というルールを設けられたとの事。冒頭に高校時代・実業団チームの頃の映像・話などが紹介された。見るのも聞くのもそんなにも思えるほどの話にびっくり。
  - (3) スポーツ現場における体罰やハラスメントは令和の時代になっても止まらず、ひとつの社会問題として残り続けています。「スポーツの指導でそれは当たり前」という声も上がるほど。こういった環境を変えていくこと、そして、子どもたちの成長を促し可能性を阻害しないことを目的として、大会は2015年秋にスタートしました。
  - (4) 神奈川県に在住（湘南方面）のため？藤沢市ではこの大会を7回行っておられる。話を伺っていて、昨今私が重要視している話が次々に出てくる。また本当に昭和の指導の方が多いたのが残念に感じた。
  - (5) 益子さんは大会前日に、スポーツマンシップセミナー、クイズ性も取り入れたアトラクション、試合時は監督の近くで観戦、試合後に指導者フォローアップやアンガーマネジメントセミナーなどを含め大会を行っている。
  - (6) この大会でのエピソードや大学での監督時の失敗談、病気を経て学ばなければいけないと若い人の中に入って行かれた。色々な事例・ワークや話には説得力があり、つつい話に引き込まれてしまう。
  - (7) スポーツ推進委員の方も会場内で何名も見かけた。
  - (8) 写真撮影は禁止されており、講師が撮ってよいといわれたところの中から以下に掲載。



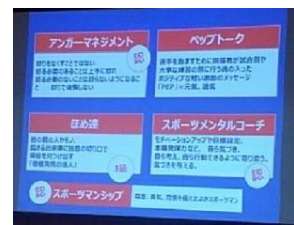
叱られる



監督の感想・心内



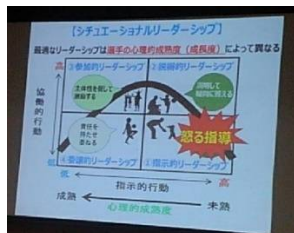
「ミス」という言葉禁止



益子さんが取った資格の一部



大会では



シチュエーションリーダーシップ



使いわけ



益子さん